

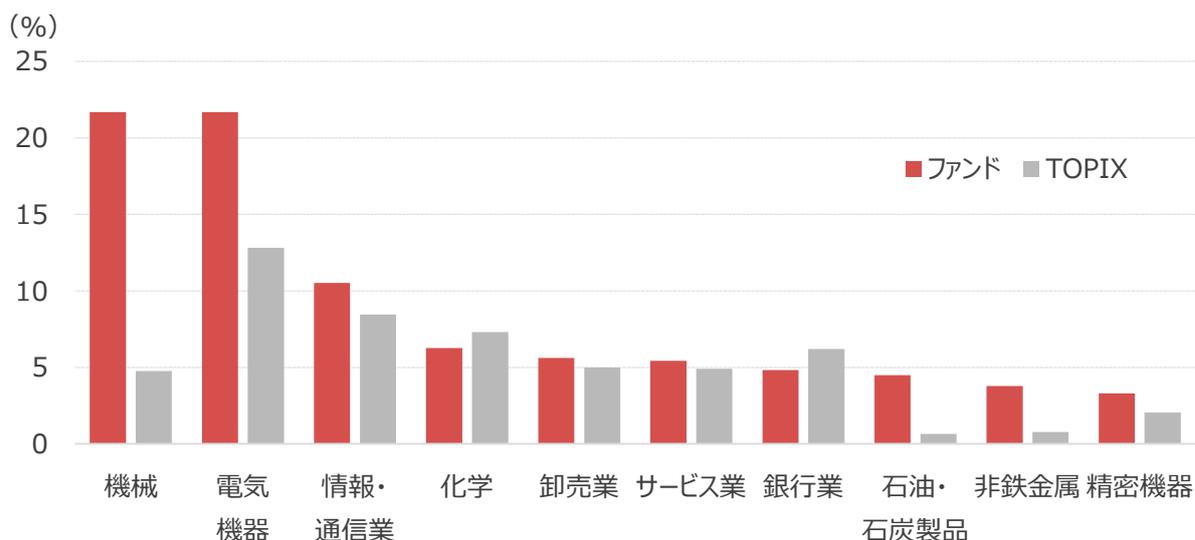


## (早期償還条項付) 野村ハイベータ日本株1903 設定後のポートフォリオについて

平素より「(早期償還条項付) 野村ハイベータ日本株1903」(以下、ファンドといいます。)をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。2019年3月1日に設定しましたファンドのポートフォリオの状況についてお知らせいたします。2019年3月14日現在の業種別配分比率、特性値、組入上位10銘柄および組入銘柄数は以下のとおりです。

### ポートフォリオの資産内容 (2019年3月14日現在)

#### ファンドの上位10業種 (TOPIXとの配分比率の比較) ・業種は東証33業種分類によります。



#### TOPIXとの特性値の比較

	ファンド	TOPIX
ベータ値 (市場感応度)	1.42	-
実績PBR (株価純資産倍率)	1.1倍	1.2倍
予想PER (株価収益率)	12.0倍	13.1倍
予想配当利回り	2.3%	2.4%

- ・ベータ値は、2019年2月末時点の推定値を利用し、株式の組入比率で加重平均した数値。
- ・ファンドの予想PERの算出に使用した1株当たり利益と予想配当利回りは、東洋経済新報社予想 (2019年3月14日時点)。
- ・実績PBR、予想PER、予想配当利回りは、株式の組入比率で加重平均した数値。
- ・TOPIXの予想PER、予想配当利回りは、ブルームバーグ集計値。

(出所) ブルームバーグ、QUICKのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

**上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。**

## 組入上位10銘柄

組入銘柄数 96銘柄

銘柄	業種	実績PBR (倍)	予想PER (倍)	純資産比 (%)
ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.5	6.3	8.1
小松製作所	機械	1.4	10.4	4.6
JXTGホールディングス	石油・石炭製品	0.7	6.1	4.5
豊田通商	卸売業	1.1	8.6	2.9
安川電機	電気機器	3.5	19.1	2.7
ローム	電気機器	0.9	14.8	2.6
ダイフク	機械	3.3	18.6	2.5
SBIホールディングス	証券、商品先物取引業	1.2	9.9	2.2
昭和電工	化学	1.2	4.6	2.1
ふくおかフィナンシャルグループ	銀行業	0.5	8.2	2.0

・業種は東証33業種分類によります。

・予想PERの算出に使用した1株当たり利益は、東洋経済新報社予想（2019年3月14日時点）。

(出所) QUICKのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

**上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。**

**ファンドの組入上位銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。**

## 投資環境とファンドの基準価額

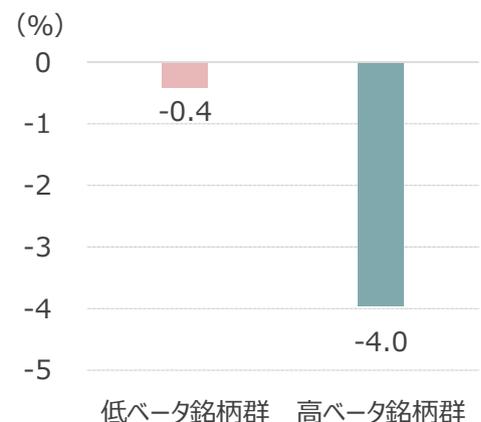
日本株式市場は、2019年3月5日から3月8日にかけて、世界景気への先行き不透明感の高まりなどを背景に投資家心理が悪化し下落しました。その後、3月12日にかけて反発しましたが、3月14日現在、TOPIXは1,588.29ポイント、-1.2%(2月28日比)となりました。

ファンドは、TOPIXに対するベータ値の高さと、財務指標を用いた割安性、経営の健全性等の分析を組み合わせた評価をもとに銘柄を選定しています。株式市場の下落局面では、ベータ値の高い銘柄ほど下落する傾向があります。3月1日のファンド設定日以降、ベータ値の高い銘柄は大幅に下落しました。この影響を受け、3月14日現在、ファンドの基準価額は9,481円、設定来騰落率では-5.2%となりました。

足元の日本株式市場は、投資家の警戒感とともに軟調な展開が続く可能性があります。各国の景気対策などにより企業業績の先行き不安が和らぎ、主要国経済の減速や米中貿易摩擦の悪化などといった懸念材料が後退すれば、上昇局面でより大きく上昇する傾向のある高ベータ株式中心に買戻しの動きが出てくると考えています。

(**ご参考**) ベータ値からみる騰落率

2019年2月28日～2019年3月14日、日次

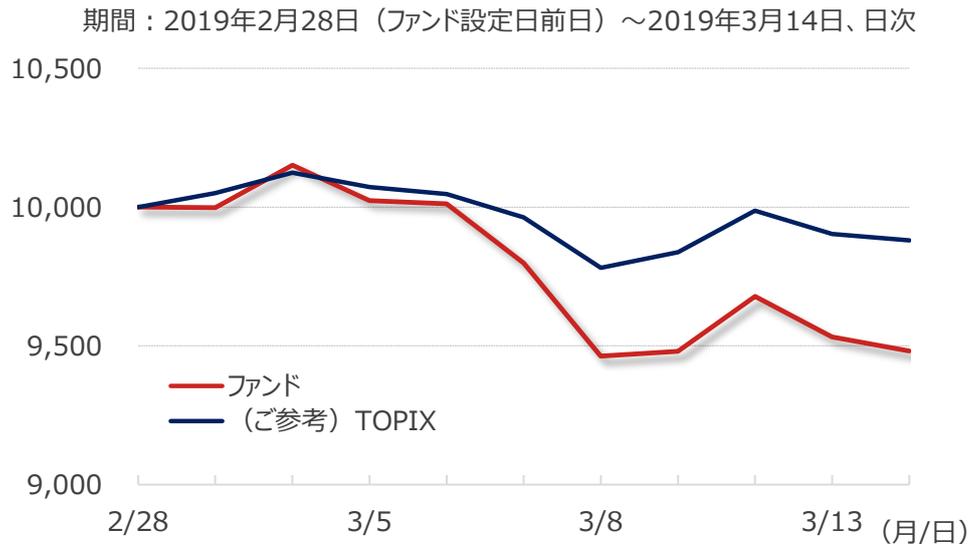


・上記は、ファンドの投資対象母集団1,000銘柄程度をTOPIXに対するベータ値順に並べ、下位10%を低ベータ銘柄群、上位10%を高ベータ銘柄群とし、騰落率を算出したものです。

(出所) ブルームバーグのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

**上記は過去の運用実績およびデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。**

## 基準価額とTOPIXの推移



ファンド、TOPIXは、2019年2月28日（ファンド設定日前日）を10,000として指数化しています。  
上記期間において、分配金実績はありません。換金時の費用、税金等は考慮していません。

**上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。**

今後とも「（早期償還条項付）野村ハイベータ日本株1903」をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上

### 当資料で使用した市場指数について

●東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (以下「(株)東京証券取引所」という。) の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は (株)東京証券取引所が有しています。(株)東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止、またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

### 【当資料について】

- 当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

### 【ご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。